

□ 次の文を読み、あとの問いに答えなさい。

教育を通じて「読み・書き・計算」の能力を養ったり、それ以上の知識を身につけることは、誰も与えられている基本的な
です。

よりよい生活を営むことが人生の最大目標であるとすれば、教育を受けること自体、その目的の一部になりうると同時に、教育を受け、割のよい職についたり、高い所得を得たりすることは、よりよい生活を営むための手段として重要な役割を果たすと考えられます。そのため、万人が（ 1 ）教育を受けられることが望ましいことは言うまでもありません。

しかしながら、ユネスコ（国連教育科学文化機関）の統計によれば、二〇〇五年時点で、^①もつとも基礎的な初等教育ですら受けられない子どもたちが、全世界で約七二〇〇万人に達すると見積もられています。

一九九〇年にタイのジヨムテイエンで開かれた国際会議では、「万人のための教育」(Education for All: EFA)をスローガンに、今後、初等教育の完全普及に向け、国際社会が真摯しんしんに取り組んでいくべきとの姿勢が打ち出されました。EFAはその後の国連ミレニアム開発目標の中の第二目標にも取り入れられ、二〇一五年までに男女を問わず完全初等教育普及が目指されています。

初等教育を受けられない子どもたちの中には、先進国に住む人も含まれますが、そのアットウaの多数が途上国に住む人たちです。ではなぜ途上国では教育普及が進んでいかないのでしょうか？その主な原因として、つぎの二点が考えられています。

第一は、家庭の貧しさです。教育を受けるためには通常、学費、教材費、文具代、制服代、給食費など、様々な費用がかかります。これら直接的な出費は、それ自体貧しい家庭には大きな負担です。

それに加えて、子どもが通学するようになると、学校に通う以前に子どもたちが手伝ってくれていた家事や仕事も親が行うか、誰もやらなくなるといふ事態になります。貧しい家庭では、子どもたちも重要な働き手である場合が多いので、子どもが学校に通わなければ行われていた作業によって得られた利益①（これらを機会費用と呼びます）が大きければ大きいほど、学校には通わせづらくなります。

初等教育を促進するために、(2) 教育の無償化が叫ばれ、事実、無償化はいくつかの国でタクエツした成果をあげていますが、機会費用を考慮すると、無償化だけでは、必ずしも事態がコウテンしないことが理解できます。本当に貧しく、困窮した家庭では、機会費用の存在により、無料でも子どもを学校に送り出すことが難しいからです。

教育普及を妨げる第二の要因は、教育環境をつくり出す政府の貧しさにあります。平等な教育機会をホシヨウし、社会の安定化を促進したり、基礎教育拡充を通じて生産性向上が達成されれば、対象となる家族だけでなく、社会全体にも利益をもたらします。そのため、政府が積極的にサービスを提供する意義がある一方、慢性的な財政難から、教育支出の水準は (3) 小さくなりがちです。

さらに、教育の効果が発揮されるには長い時間がかかるため、短期的な経済効果を追求すれば、その分、教育支出は (4) されます。その結果、教師に十分な給与を支払えず、教師の欠勤を招いたり、十分な数の校舎建設が行えず、遠くまで通学しなければならない児童が出てきたり、逆に一クラスあたりの人数が増えすぎて、各人の受けるサービスの質が低下するといった問題が起きています。

実際、途上国の小中学校では、教室が手狭なので、午前中は一年生が、午後には二年生が授業を受けるといったように、交替制をとっているところも珍しくありません。

このように教育の質が低下すると、本来、身に付けるべき知識が身につかず、学校に通う意味が薄れるため、就学率が押し下げられます。現在、「万人のための教育」から一歩進んで「万人のための『良質』な教育」へと国際社会の関心が移行しつつあるのには、こうした現実が背景にあります。

教育を普及していくために、政府が果たすべき役割が大きいことは疑いありませんが、近年、それに加えてコミュニティが果たす役割にも注目が集まっています。

例えば、社会・経済的な理由により正規の学校に通えない子どもや、就学適齢期に教育機会に恵まれなかった成人に対し、コミュニティが中心となって、読み書きや計算を教える活動が盛んに行われています。こうした正規の学校以外で行われるノンフォーマル教育の特徴は、生徒が通いやすくなるように、一日のうちでも忙しくない時間に授業を行ったり、みんなが集まりやすい場所に仮設学級を開設することです。これらのプログラムは、女性や低カーストなど、(5) 教育機会を奪われやすい人たちに、大きな効果をもたらしています。

教育の質を改善するうえでもコミュニティの関わりは重要です。

たとえば、エルサルバドルで導入された EDUCO (Educacion con Participacion de la Comunidad) というプログラムでは、生徒の保護者の中から選抜された五名のコミュニティ教育協議会が、学校運営に関わる主要な決定を下す権限をにぎっています。教育省から降りてくる予算を使い、教室を増やすのか、机などの機材を購入するのか、それとも校舎の修復を行うのか、などは教育協議会を通じて決められるほか、教師の雇用、監督、解雇に関する責任も教育協議会が担っています。教師は一年置きにコミュニティ教育協議会との間で契約更改を行い、勤務実態や指導能力が劣っていれば罷免されることすらあります。

こうしたコミュニティによる学校管理・運営によって、教師はより積極的に、かつわかりやすい授業を行うようになりました。それにより、生徒の出席率が大幅に上昇したほか、特に国語の成績が向上した、と報告されています。

今まで述べてきた初等教育の徹底は、機会の平等や貧困削減という観点から非常に重要ですが、経済成長を志向する国々にとっては、それだけでは必ずしも十分ではないのも事実です。

一般に、経済発展の初期段階では主要な産業は農業であり、農業生産性の向上には、読み、書き、計算などの能力が効果を発揮します。しかし、産業構造が変化し、経済活動が多様化・高度化するにつれ、求められる技術・知識水準は高まっていくため、職業パターンの変化に対応できる優秀な人材を育成することが不可欠になります。特に、情報通信技術が発達した現在では、中・高等教育を通じて得られる知識の経済的価値は非常に大きくなっています。

そのため、初等教育の普及を達成したり、ほぼ達成しつつある中所得国にとっては、中・高等教育の拡大がつきに克服すべき課題となっています。他方、その実現に向け、政府やコミュニティが、どの程度の役割を果たすべきなのか、また、そもそも一部のエリートエリートを潤うるわし、国内の不平等を助長する可能性もある中・高等教育の拡充に、政府が積極的に関与すべきなのか、といった諸点について、いまだコンセンサスは得られていません。

国ごとの発展状況に応じ、どのような教育政策がよりよい将来に向けて効果を発揮するのか、今後のさらなる研究蓄積が求められます。

(高橋和志 山形辰史編著『国際協力ってなんだろう』より)

アジア経済研究所 (<https://www.ide.go.jp/Japanese>)

問一 ―― a、e の漢字をひらがなに、カタカナを漢字に改めなさい。

問二 () 1～5に入る語を次から選び、記号で答えなさい。

ア 往々にして イ すべからく ウ なおざりに エ とりわけ オ しばしば

問三 に入る語を次から選び、記号で答えなさい。

ア 考え イ 自由 ウ 権利 エ 学び オ 教育

問四 ～～ A「真摯に」 B「コンセンサス」の意味としてふさわしいものを次から選び、記号で答えなさい。

A 真摯に					B コンセンサス				
ア	手厚く	イ	忠実に	ウ	ていねいに	ア	内容	イ	同意
エ	くりかえし	ウ	ひたむきに	エ	くさりかえし	ウ	含意	エ	連携
オ	ひたむきに	オ	ひたむきに	オ	ひたむきに	オ	法令遵守		

問五 途上国において教育の普及が進まない理由を次のようにまとめた。へ i ～へ ii ～に文中から適語を入れなさい。

途上国の教育普及が進まないのは、へ i ～とへ ii ～の貧しさに起因している。

問六 ―― ①とありますが、これをわかりやすく言い換えた。次のへ ～に三字の漢字を入れて文を完成させなさい。

「もっとも基礎的な初等教育」というのは、へ ～に通い普通教育を受けることだ。

問七 — ②「教育の効果が発揮されるには長い時間がかかる」とあるが、一般に理想の教育の実現には腰を据えて取り組む必要があると言われる。

次のへ へに入る言葉を、あとから選び、記号で答えなさい。

国家へ へ の計である教育の在り方は、国民一人一人の生き方や幸せに直結するとともに、国や社会の発展の基礎を作る大変重要な問題である…

ア 半世紀 イ 十年 ウ 百年 エ 全体 オ 統計

問八 — ③「学校に通う意味が薄れる」とは、教育がしっかりと身につかないことを言うが、人の一生における「学校に通う意味」とは何か。

文中の十字程度の言葉を、次の空欄部分に入れて文を完成させなさい。

学校に通う意味とは、人の一生において「 」こと。

問九 — ④「コミュニティによる…成績が向上した、と報告されています」は、エルサルバドルで起こったことをまとめている。

この一文までに至る説明から読み取れることを次にまとめたが、一つ不適切なものがある。次から選び、記号で答えなさい。

- ア コミュニティが教育に投資する配分をも決める権限を持ったことで、より良好な教育環境を作ることができた。
- イ 保護者のニーズが教育に反映する仕組みは、教育環境ばかりでなく教員の資質向上まで及ぶことになった。
- ウ 教育に関して保護者代表が運営する教育協議会が、教育省からの資金分配や教員雇用にまで責任を負った。
- エ 教育協議会が求める教育を推進する過程で、教員は生徒にわかりやすい授業をすることになった。
- オ 教員の教える内容について自己の裁量が縮小されていることを知り、保護者のニーズに傾くことになった。

問十 《(1)(2)「機会」は、それぞれ意味が異なる。次のア～オは(1)(2)いずれに分類できるか、記号で答えなさい。

ア 学校に通うこと

イ 家族のために働くこと

ウ 本を手にして読むこと

エ クラスで運動会に向けてがんばろうとすること

オ 仕事を持ち賃金を得ること

問十一 初等教育を持続可能な取り組みとして論じたこの文章には、教育の発展にも危うさがあると述べている。

その問題点を、解答欄に続くように文中から三十字以内で抜き出しなさい。

③ 次の文を読み、あとの問いに答えなさい。出題のために一部わかりやすく改めたところがある。

ある法師、道を行ける所に、盗人一人行きむかつて、かの僧を頼みけるは、「見奉れば、やんaごとなき御出家也。われならびなき悪人なれば、願はくは、御祈りをもつてわが悪心をひるがへし、善人となり候やうに祈誓し給へかし」と申しければ、「それこそ我身にいとやすき事なれ」と領掌せられぬ。かの盗人も返す返す頼みて、そこを去りぬ。

其後そののちはるかにほど経て、かの僧と盗人と行きあひけり。盗人、僧の袖をひかへて、怒①つて申しけるは、「われ御辺を頼むといへども、その甲斐なし。祈誓し給はずや」と申しければ、僧答へて云はく、「我その日より片時のいとまもなく、御辺の事をこそ祈り候へ」とのたまへば、盗人申しけるは、「おことは出家の身として、そら言をのたまふ物かな。その日より悪念のみこそおこり候へ」と申しければ、僧の謀はかりに、「俄はなに喉かきせてせんかたなし」とのたまへば、盗人申しけるは、「これに井戸の侍るぞや。我上より縄を付けて、その底へ入れ奉るべし。飽くまで水飲み給ひて、あがりたくおぼしめし候はば、引き上げ奉らん」と契約して、件の井戸へおし入けり。かの僧、水を飲んで、「上げ給へ」とのたまふ時、盗人力を出してえいやと引③けども、いささかもあがらず。いかなればとて、さしうつぶして見れば、何しかはあがるべき、かの僧、そばなる石にしがみついて居るほどに、盗人怒つて申しけるは、「さても御辺はをろかなる人かな。その儀にては、いかが祈き祷とうも験有べきや。その石放ち給へ。やすく引き上げ奉らん」と言ふ。僧、盗人に申しけるは、「さればこそ、御辺の祈念を致すも、か⑤くのごとく候ふよ。いかに祈りをなすといへども、まづ御身の悪念の石を離れ給はず候ふ程に、鉄くろがねの縄にて引上る程の祈りをすればとて、かねの縄を切るとも、御辺のごとく強き悪念は、善人に成りがたく候」と申されければ、盗人うちうなづいて、かの僧を引き上げ奉り、足下あしもとにひれ伏して、「げにもかな⑥」とて、それより元結切り、すなはち僧の弟子となりて、やんごとなき善人とぞなりにけり。

〔伊曾保物語〕より

注 祈誓…見識ある人が神仏に願うこと。

御辺…あなた。

領掌…承知すること。引き受けること。

袖をひかへて…袖を押さえつけて。

おこと…あなた。「御辺」に同じ。

契約…約束すること。

祈祷…祈誓、祈念に同じ。

問一 部 a、b、c、d の意味をそれぞれ選び、記号で答えなさい。

a やんごとなき

- ア りっぱな
イ 病気ではない
ウ 忙しくはない
エ 不自由な

b ならびなき

- ア 順序がない
イ 仕方がない
ウ くだらない
エ またとない

c せんかたなし

- ア 助けがない
イ どうしようもない
ウ 残念である
エ 思いやりのない

d いささかも

- ア 急に
イ ゆつくりとも
ウ しつくりと
エ 少しも

問二 — 部①「怒って申しけるは」とあるが、なぜ怒っているのか。次から選び、記号で答えなさい。

ア 僧侶を当てにしたところ実は頼りなかったから。

イ 前に会ったときから憎らしく感じていたから。

ウ 神仏に願いをかけていないと思ったから。

エ 約束をわざと破るような行動をしたから。

問三 — 部②「そら言をのたまふ」と盗人は言うが、いったい何をうそだというのか。本文から三十字以内（句読点を含む）で抜き出しなさい。

問四 — 部③「引けども」とは、誰の動作なのか、文中の漢字で答えなさい。

問五 — 部④「石」を用いて僧は何を伝えようとしたのか。文中の漢字で答えなさい。

問六 — 部⑤「かくのごとく」とは、具体的にどういうことを伝えようとしているのか。次から選び、記号で答えなさい。

ア この僧侶には愚かなところがあり、いくら祈禱したところで盗人には効果がないということ。

イ 祈りを使って改心させようとしたけれど、所詮はどうしようもないことであるということ。

ウ 盗人が執着している悪い心がけから自分で身を遠ざけない限り、どうにもできないものであるということ。

エ かんたんに約束を請けおってしまい、あとからその約束が果たせないということ。

問七 — 部⑥「げにもかな」というのは、何に対してこのように感じたのか。次から選び、記号で答えなさい。

- ア 悪い気持ちから放たれたならば、善人に変えるための祈祷が簡単だということ。
- イ 強く鎖が切れるほどに祈念すれば、井戸の中から生きて出られるということ。
- ウ いつまでも悪い気持ちが残っていれば、簡単には善人になれないということ。
- エ 井戸の中での会話で、すばらしい僧侶であることがわかったということ。

③ 次のそれぞれの四字熟語の空欄に入る漢字を答えなさい。

- A () 死回生 B 奇 () 天外 C 言 () 道断
- D 完 () 無欠 E 危機 () 髪 F 厚顔 () 恥

④ 次の — 部の品詞を後から選び、記号で答えなさい。(同じ記号を二度使っても良い)

私はその人を常に先生と呼んでいた。だからここでもただ先生と書くだけで本名は打ち明けない。これは世間をはばかりる遠慮というよりも、その方が私にとって自然だからである。私はその人の記憶を呼び起すことに、すぐ「先生」といいたくなる。筆をとつても心持は同じ事である。よそよそしい頭文字などはとても使う気にならない。

(夏目漱石『こころ』冒頭部)

- ア 名詞 イ 動詞 ウ 形容詞 エ 形容動詞 オ 連体詞
- カ 副詞 キ 助詞 ク 助動詞

国語解答

小計52点

二	アットウ	タクエツ	コウテン	ホシヨウ	交替
a	圧倒	b	卓越	c	好転
d	保障	e	こうたい		

1	イ	2	オ	3	ア	4	ウ	5	エ
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

三 3点 問二
ウ

(一・二入れ替わっても可)

A	B
オ	イ

i	ii
家庭	政府

四 3点 問六
小学校

3点 問七
エ

3点 問八
よりよい生活を営む

3点 問九
オ

(1)	(2)
イオ	アウエ

3点 問十
一部のエリートを潤わし、国内の不平等を助長する可能性もある
という点

小計26点

二	a	b	c	d
	ア	エ	イ	エ

3点 問二
ウ

3点 問三
我その日より片時のいとまもなく、御辺の事をこそ祈り候へ

(「がつけられていても可)

3点 問四
盗人

3点 問五
悪念

3点 問六
ウ

3点 問七
ウ

小計12点

三	A	B	C	D	E	F
	起	想	語	全	一	無

小計10点

四	①	②	③	④	⑤
	カ	イ	ク	ウ	ウ